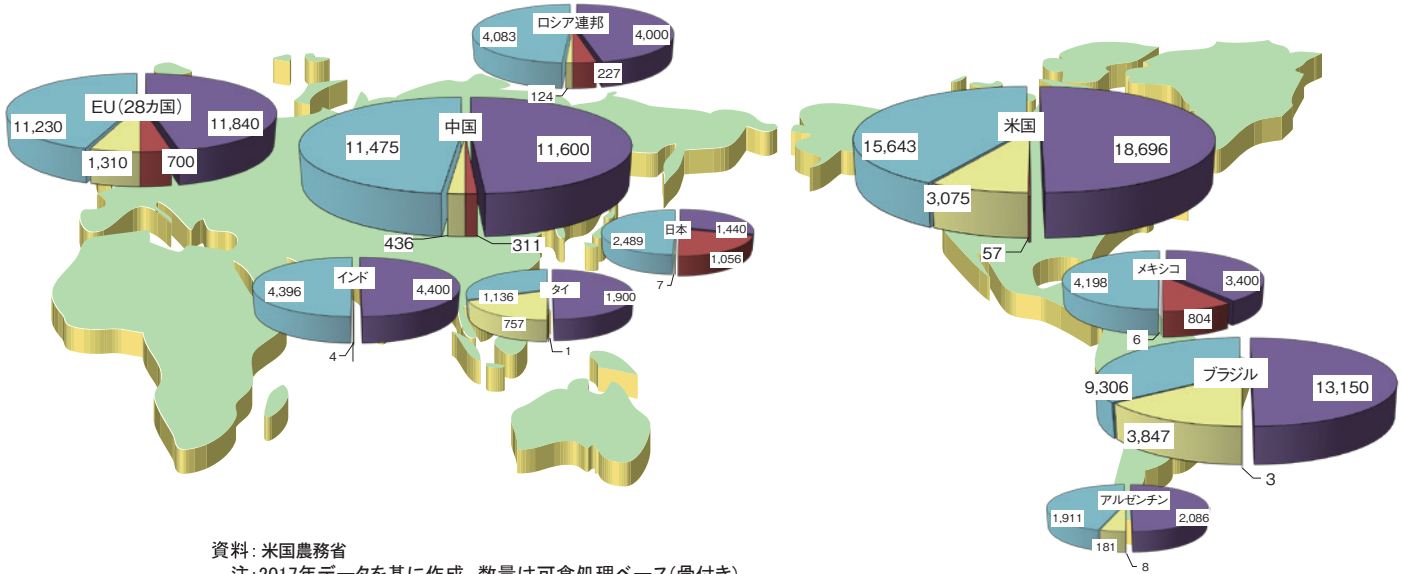




# 鶏 肉



■ 消費量(千トン) ■ 生産量(千トン)  
■ 輸出量(千トン) ■ 輸入量(千トン)



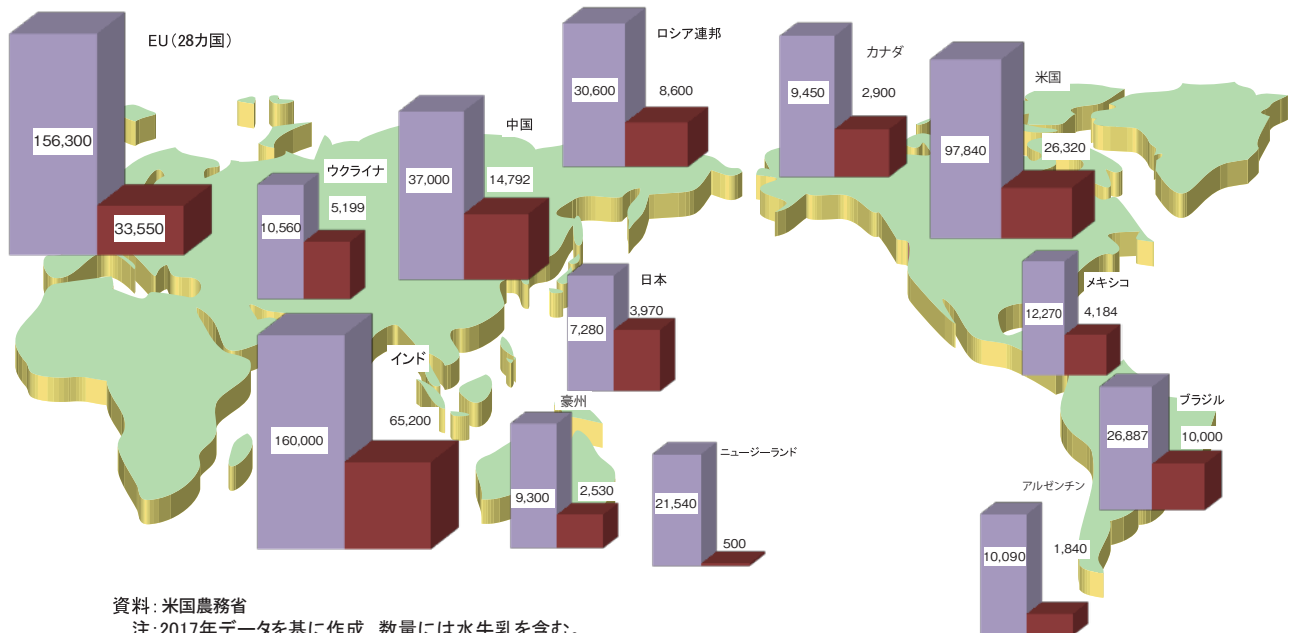
資料: 米国農務省  
注: 2017年データを基に作成、数量は可食処理ベース(骨付き)。

2017年の世界の鶏肉生産量は、1億1824万トン（骨付き換算ベース、FAO Food Outlook、2017年11月）と見込まれる。主要生産国（国別データは米国農務省）は、米国（1870万トン）であり、これにブラジル（1315万トン）、中国（1160万トン）と続く。このほか、最近ではインド（440万トン）やロシア（400万トン）、アルゼンチン（209万トン）などで著しく増加している。鶏肉消費量は、米国が最大であり、人口増加に伴いインド（440万トン）なども増加している。鶏肉輸出量は、ブラジル（385万トン）、米国（308万トン）、EU28カ国（131万トン）、タイ（76万トン）の順に多く、ブラジルと米国で世界の輸出量の6割以上を占める。

# 生 乳



■ 生乳生産量(千トン) ■ 飲用乳消費量(千トン)



資料: 米国農務省  
注: 2017年データを基に作成、数量には水牛乳を含む。

2017年の世界の生乳生産量（水牛乳含む）は、8億3348万トン（FAO Food Outlook、2017年11月）と見込まれる。主要生産国（国別データは米国農務省）は、EU28カ国（1億5630万トン）、インド（1億6000万トン）、米国（9784万トン）などであるが、インドは水牛乳が生乳生産量の約6割を占める。地域別にみると、最近では、アジアや南米の生乳生産量の増加が著しい。2017年の貿易量（輸出量・生乳換算）は7156万トンと見込まれ、その貿易率は8.6%と穀物や砂糖、牛肉、家きん肉などと比べて低い。主要輸出国（地域）は、ニュージーランド、EU28カ国、米国、豪州などである。